大俣小だより 11月号

「気づき・考え・行動し、話し・伝える」児童の育成



SDGs参観日(参観授業、愛校奉仕作業、PTAｿﾌﾄﾊﾞﾚｰﾎﾞｰﾙ大会)
保護者の皆様、大変お世話になりました

ふたば園に落ち葉がたくさん落ちているのを見ると、本格的な秋の深まりを感じます。先日の11月1日(日)、SDGs参観日には、たくさんの保護者の方々にご来校いただき、大変ありがとうございました。まずは、保護者有志11名の方々が、午前7時頃から、早朝愛校奉仕作業として、運動場やふたば園の草刈りや樹木の剪定をして下さいました。早朝よりありがとうございました。また授業参観では、SDGsに関連した学習を各学年で公開いたしました。それぞれの学年で、子どもたちも意欲的に発表やグループ活動等に取り組んでいました。よく頑張りました。その後、ソフトバレーボールと愛校奉仕作業を同時並行で行いました。体育館では、保護者＋教員有志が6チームに分かれ、熱戦を繰り広げました。子どもたちの大声援を受けて、最終ゲームまでもつれる接戦が多くあり、白熱した好ゲームが展開されました。子どもたちも大喜びの様子でした。また愛校奉仕作業では、児童、保護者、教職員で力を合わせて、美しい教育環境が整いました。運動場やふたば園などが、子どもたちが、さらに安心して活動できる場所となりました。大変お世話になりました。

作業やソフトバレーボールを通して、児童、保護者、教職員のたくさんの笑顔が見られました。また、保護者の「思い」や大俣小の「つながり」や「良さ」を強く感じることができました。今後とも引き続き、保護者の皆様方のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

「ありがとうの実」が実っています

今、児童玄関の壁に、「ありがとう」の実が掲示されています。「○○さん、分からないところを教えてくれてありがとう」、「△△さん、困っているときに助けてくれてありがとう」･･･等々。「ありがとう」の言葉で、自分も周りの人も、幸せが増えていくといいですね。ありがとうの実が、たくさん実りますように。



第61回徳島県小学校陸上運動記録会　出場選手の皆さん、大健闘 !!

10月24日(土)、鳴門ポカリスエットスタジアムで第61回徳島県小学校陸上運動記録会が開催されました。県内136小学校より、約750名の児童が参加しました。大俣小学校からは、男子2名(100m､50mﾊｰﾄﾞﾙ)、女子2名(ｿﾌﾄﾎﾞｰﾙ投げ､走り幅跳び)がエントリーしました。自己新記録が出せた選手もいれば、悔しい結果になった選手もいましたが、4人ともベストを尽くしてくれました。またうれしいことに、**女子走り幅跳び**種目では、**県2位に入賞**することができました。陸上練習に参加した全ての児童の皆さん、1学期からの練習、本当によく頑張りました。今後の皆さんの成長に､必ずつながります。またご指導して下さった先生方、本当にありがとうございました。下級生の皆さん、先輩に続こう!!